



2026年6月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年8月14日

上場会社名 フィーチャ株式会社

上場取引所

東

コード番号 4052 URL <https://ficha.jp>

代表者（役職名） 代表取締役社長CEO兼CTO（氏名） 曹 暉

問合せ先責任者（役職名） 取締役CFO（氏名） 立花 嵩大 TEL 03-6907-0312

定時株主総会開催予定日 2026年9月29日 配当支払開始予定日 —

有価証券報告書提出予定日 2026年9月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満切捨て）

1. 2026年6月期の業績（2025年7月1日～2026年6月30日）

（1）経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期	543	9.3	41	—	44	—	42	—
2025年6月期	497	0.7	△11	—	△3	—	△31	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年6月期	7.27	—	6.0	5.9	7.6
2025年6月期	△5.40	—	—	—	—

（参考）持分法投資損益 2026年6月期 — 百万円 2025年6月期 — 百万円

（注）1. 当社は、2025年6月期は連結業績を開示しておりましたが、2026年6月期より非連結での業績を開示しております。そのため、2025年6月期の自己資本当期純利益率、総資産経常利益率及び売上高営業利益率は記載していません。

2. 2026年6月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載していません。また、2025年6月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載していません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年6月期	786	727	92.5	124.44
2025年6月期	727	685	94.2	117.16

（参考）自己資本 2026年6月期 727 百万円 2025年6月期 685 百万円

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年6月期	△77	10	△0	528
2025年6月期	—	—	—	—

（注）当社は、2025年6月期は連結業績を開示しておりましたが、2026年6月期より非連結での業績を開示しております。そのため、2025年6月期のキャッシュ・フローの状況は記載していません。

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金 総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年 6 月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年 6 月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2027年 6 月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00		—	

3. 2027年 6 月期の業績予想（2026年 7 月 1 日～2027年 6 月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	620	14.0	50	22.4	50	13.2	44	3.8	7.55

※ 注記事項

（1） 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更
- : 無
- ② ①以外の会計方針の変更
- : 無
- ③ 会計上の見積りの変更
- : 無
- ④ 修正再表示
- : 無

（2） 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年 6 月期	5,856,107 株	2025年 6 月期	5,856,107 株
② 期末自己株式数	2026年 6 月期	8,572 株	2025年 6 月期	8,557 株
③ 期中平均株式数	2026年 6 月期	5,847,537 株	2025年 6 月期	5,848,676 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	5
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(持分法損益等の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(1株当たり情報)	9
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当社は、「Make Things Intelligent」をミッションに掲げ、画像認識ソフトウェアの開発を行っております。

当社が属する画像認識ソフトウェア業界におきましては、あおり運転や高齢運転者による交通事故が社会的な課題となる中、自動車向け先進運転支援システム（ADAS）、ドライバー監視システム（DMS）の普及や自動運転技術の実用化に向けて、自動車関連企業各社による取り組みが進められております。また、社会全体におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進が加速しており、少子高齢化や人口減少に伴う労働力不足等の課題をAIにより解決する取り組みも、幅広い分野で活発化しております。

こうした環境の中、当社は、主力サービスであるMobility Solutionsにおいて、新規量産案件の獲得に取り組むとともに、画像認識AI技術の研究開発を積極的に進めてまいりました。その結果、当社ライセンス製品の量産台数は累計で390万台を突破しました。さらに、2023年6月に資本業務提携契約を締結したボッシュ株式会社との共同開発案件についても、引き続き順調に進行中であります。また、DX-AI Solutionsにつきましても、図面解析AI「Drawing-AI」のリリリースなど、サービス領域の拡大に取り組んでまいりました。営業・マーケティング面では、展示会への出張等を通じて、当社サービスの認知度向上及び新規顧客の獲得に向けた活動を進めてまいりました。

以上の結果、当事業年度の経営成績は、売上高543,871千円（前事業年度比9.3%増）、営業利益41,119千円（前事業年度は営業損失11,190千円）、経常利益44,992千円（前事業年度は経常損失3,866千円）、当期純利益42,530千円（前事業年度は当期純損失31,603千円）となりました。

売上高の収入形態別の内訳は、以下のとおりであります。

	前事業年度 （自2024年7月1日 至2025年6月30日）	当事業年度 （自2025年7月1日 至2026年6月30日）	前期実績比 増減率
売上高	497,614千円	543,871千円	9.3%
うち、受託開発収入	339,879千円	277,978千円	△18.2%
うち、ライセンス収入	157,734千円	265,892千円	68.6%

受託開発収入に関しては、主に大手自動車メーカーとの共同開発案件が中断となったことにより、277,978千円（前事業年度比18.2%減）となりました。また、ライセンス収入に関しては、当社ライセンス製品を搭載した車両の量産台数が好調に推移したことにより、265,892千円（同68.6%増）となりました。

なお、当社は「画像認識ソフトウェア開発事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

当事業年度末における流動資産は725,726千円（前事業年度末比38,699千円増）となりました。これは主に、現金及び預金が64,007千円減少したものの、売掛金が101,207千円増加したこと及び仕掛品が985千円増加したことによるものであります。

また、固定資産は61,167千円（同20,512千円増）となりました。これは主に、開発用PCの取得により有形固定資産が20,957千円増加したことによるものであります。

以上の結果、資産合計は786,894千円（同59,211千円増）となりました。

（負債）

当事業年度末における流動負債は59,251千円（同16,687千円増）となりました。これは主に、未払消費税等が7,869千円減少したものの、未払金が19,303千円増加したこと及び未払法人税等が4,353千円増加したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は59,251千円（同16,687千円増）となりました。

（純資産）

当事業年度末における純資産は727,642千円（同42,524千円増）となりました。これは主に、当期純利益の計上により、利益剰余金が42,530千円増加したことによるものであります。

（3） 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、528,738千円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

なお、当社は、2026年6月5日付けで当社の子会社であった北京飛澈科技有限公司の清算が終了したことに伴い、当事業年度より非連結決算に移行いたしました。これにより、当事業年度より連結財務諸表を作成していないため、前事業年度との比較は行っておりません。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は77,337千円となりました。これは主に、税引前当期純利益の計上44,992千円、売上債権の増加101,207千円、及び未払金の減少10,057千円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果獲得した資金は10,508千円となりました。これは主に、子会社の清算による収入12,403千円、及び有形固定資産の取得による支出1,566千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は5千円となりました。これは、自己株式の取得による支出5千円によるものであります。

（4） 今後の見通し

近年、生成AIをはじめとする先端技術の進展と普及が加速する中、モビリティ市場においては、安全運転支援に対する需要が引き続き高まっており、先進運転支援システム（ADAS）やドライバー監視システム（DMS）の普及拡大が見込まれております。また、自動車メーカーやIT企業による自動運転技術の開発も進展しており、関連市場は中長期的に拡大していくものと考えております。

このような事業環境の中、当社は、Mobility Solutionsにおいて、大手取引先とのパートナーシップを一層強化するとともに、大規模言語モデル（LLM）やDMSに関連する技術の研究開発を推進し、新規案件の獲得および量産実績のさらなる積み上げを図ってまいります。

また、上記のとおり従前からのMobility Solutionsを引き続き当社の重要な事業基盤として拡大する一方で、DX-AI Solutionsもこれに続く第二の事業の柱として成長させるため、事業拡大に積極的に取り組んでまいります。DX-AI Solutionsにおいては、モビリティ分野で培った画像認識AI技術や開発ノウハウを活用し、製造業をはじめとする幅広い業種への展開を進めてまいります。特に、図面解析AI「Drawing-AI」については、当社の重点サービスと位置付け、顧客ニーズを踏まえた機能の拡充及び認識精度の向上を進めるとともに、導入事例の蓄積、新規顧客の獲得に取り組んでまいります。

以上から、2027年6月期の業績予想としては、売上高620,000千円、営業利益50,342千円、経常利益50,942千円、当期純利益44,142千円を見込んでおります。

売上高の収入形態別の内訳は、以下のとおりであります。

	2026年6月期実績	2027年6月期予想	前期実績比 増減率
売上高	543,871千円	620,000千円	14.0%
うち、受託開発収入	277,978千円	447,755千円	61.1%
うち、ライセンス収入	265,892千円	172,244千円	△35.2%

受託開発収入に関しては、大手自動車メーカー及びTier1との共同開発案件の受注に加え、DX-AI Solutionsの需要が高まっていることから、増収を見込んでおります。一方で、ライセンス収入に関しては、当社ライセンス製品を搭載した車両の量産台数は引き続き堅調に推移することを見込んでいるものの、一部取引先においてボリュームディスカウントが適用される契約台数に達する見込みであることから、前事業年度を下回る見通しです。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものでありますが、今後業績に影響を与える要因等が発生した場合には業績予想の修正を公表する可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の企業間での比較可能性を考慮し、会計基準については日本基準を適用しています。

3. 財務諸表及び主な注記

（1）貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (2025年6月30日)	当事業年度 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	592,745	528,738
売掛金	79,593	180,801
仕掛品	87	1,072
前払費用	13,551	13,311
その他	1,048	1,802
流動資産合計	687,026	725,726
固定資産		
有形固定資産		
建物	22,905	22,905
減価償却累計額	△22,905	△22,905
建物（純額）	0	0
工具、器具及び備品	44,118	66,444
減価償却累計額	△44,118	△45,486
工具、器具及び備品（純額）	0	20,957
有形固定資産合計	0	20,957
無形固定資産		
ソフトウェア	0	5,833
無形固定資産合計	0	5,833
投資その他の資産		
関係会社株式	10,000	—
敷金及び保証金	30,655	30,983
長期前払費用	—	1,863
繰延税金資産	—	1,529
投資その他の資産合計	40,655	34,376
固定資産合計	40,655	61,167
資産合計	727,682	786,894
負債の部		
流動負債		
未払金	21,586	40,889
未払費用	1,487	1,640
未払法人税等	3,523	7,876
未払消費税等	12,961	5,092
預り金	3,005	3,752
流動負債合計	42,564	59,251
負債合計	42,564	59,251
純資産の部		
株主資本		
資本金	383,506	383,506
資本剰余金		
資本準備金	367,196	367,196
資本剰余金合計	367,196	367,196
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△65,561	△23,031
利益剰余金合計	△65,561	△23,031
自己株式	△23	△29
株主資本合計	685,117	727,642
純資産合計	685,117	727,642
負債純資産合計	727,682	786,894

（2） 損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2024年7月1日 至 2025年6月30日）	当事業年度 （自 2025年7月1日 至 2026年6月30日）
売上高	497,614	543,871
売上原価	180,284	153,286
売上総利益	317,329	390,584
販売費及び一般管理費	328,519	349,464
営業利益又は営業損失（△）	△11,190	41,119
営業外収益		
受取利息	303	1,058
受取配当金	8,326	—
為替差益	—	1,089
子会社清算益	—	2,421
雑収入	—	303
営業外収益合計	8,630	4,872
営業外費用		
為替差損	787	—
株式報酬費用	519	—
システム障害対応費用	—	1,000
営業外費用合計	1,306	1,000
経常利益又は経常損失（△）	△3,866	44,992
特別損失		
減損損失	26,613	—
特別損失合計	26,613	—
税引前当期純利益又は税引前当期純損失（△）	△30,480	44,992
法人税、住民税及び事業税	1,122	3,991
法人税等調整額	—	△1,529
法人税等合計	1,122	2,462
当期純利益又は当期純損失（△）	△31,603	42,530

売上原価明細書

		前事業年度 （自 2024年7月1日 至 2025年6月30日）		当事業年度 （自 2025年7月1日 至 2026年6月30日）	
区分	注記 番号	金額（千円）	構成比 （％）	金額（千円）	構成比 （％）
I 労務費	※1	209,825	72.6	202,439	75.5
II 経費		79,007	27.4	65,598	24.5
当期総製造費用		288,833	100.0	268,037	100.0
期首仕掛品棚卸高		5,922		87	
合計		294,755		268,124	
期末仕掛品棚卸高		87		1,072	
他勘定振替高	※2	114,383		113,766	
売上原価		180,284		153,286	

原価計算の方法

原価計算の方法は、個別原価計算による実際原価計算であります。

（注） ※1 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度 （自 2024年7月1日 至 2025年6月30日）	当事業年度 （自 2025年7月1日 至 2026年6月30日）
地代家賃（千円）	44,695	44,953
支払手数料（千円）	8,674	7,214
水道光熱費（千円）	6,154	5,347

※2 他勘定振替高の内容は、研究開発費への振替であります。

（３）株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2024年7月1日 至 2025年6月30日）

（単位：千円）

	株主資本							純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金	利益剰余金 合計			
				繰越利益 剰余金				
当期首残高	383,506	367,196	367,196	△33,958	△33,958	△23	716,720	716,720
当期変動額								
当期純損失（△）				△31,603	△31,603		△31,603	△31,603
当期変動額合計	—	—	—	△31,603	△31,603	—	△31,603	△31,603
当期末残高	383,506	367,196	367,196	△65,561	△65,561	△23	685,117	685,117

当事業年度（自 2025年7月1日 至 2026年6月30日）

（単位：千円）

	株主資本							純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金	利益剰余金 合計			
				繰越利益 剰余金				
当期首残高	383,506	367,196	367,196	△65,561	△65,561	△23	685,117	685,117
当期変動額								
当期純利益				42,530	42,530		42,530	42,530
自己株式の取得						△5	△5	△5
当期変動額合計	—	—	—	42,530	42,530	△5	42,524	42,524
当期末残高	383,506	367,196	367,196	△23,031	△23,031	△29	727,642	727,642

（４） キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	当事業年度 （自 2025年7月1日 至 2026年6月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前当期純利益	44,992
減価償却費	1,466
子会社清算損益（△は益）	△2,421
受取利息	△1,058
為替差損益（△は益）	△2,827
売上債権の増減額（△は増加）	△101,207
棚卸資産の増減額（△は増加）	△985
未払金の増減額（△は減少）	△10,057
未払消費税等の増減額（△は減少）	△5,199
その他	△1,751
小計	△79,050
利息の受取額	1,058
法人税等の還付額	654
営業活動によるキャッシュ・フロー	△77,337
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△1,566
敷金及び保証金の差入による支出	△328
子会社の清算による収入	12,403
投資活動によるキャッシュ・フロー	10,508
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,827
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△64,007
現金及び現金同等物の期首残高	592,745
現金及び現金同等物の期末残高	528,738

（５） 財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（持分法損益等の注記）

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

当社は、画像認識ソフトウェア開発事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（１株当たり情報）

	前事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当事業年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり純資産額	117.16円	124.44円
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失（△）	△5.40円	7.27円

（注）１．当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。また、前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載しておりません。

２．1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当事業年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失（△）		
当期純利益又は当期純損失（△）（千円）	△31,603	42,530
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益又は 当期純損失（△）（千円）	△31,603	42,530
普通株式の期中平均株式数（株）	5,848,676	5,847,537

（重要な後発事象）

該当事項はありません。